

大東亜建設民族人口資料 二二  
昭和十七年 三月二十五日

# 結婚促進に関する資料

(一) 妻の婚姻年齢と出産力

厚生省人口問題研究所

国立社会保障・人口問題研究所



1 9 7 4 9 5



妻の出産力はその年齢によつて変化し、常識の如く年齢の高まるに伴つて低減する。しかし妻の婚姻年齢が何歳であつたかといふことは、妻の此の年齢別出産力に殆ど影響しない。例へば二十六歳の妻の出生率は何歳で婚姻した場合であつても一様に百人に付二六乃至三一の間の値をとるのである。尤も婚姻せる年の翌年に當る年齢のみは例外であつて、この年齢に於ける出生率は常に高いのである。即ち第一表の如くである。年齢の高まるに伴つて妻の出産力が低減する一の理由は婚姻年齢が高い程無子に終る妻の割合が常に高まることである。即ち第二表の如くである。

第一表妻の婚姻年齢別に見たる年齢別出生率(%)

(昭和十五年一月人口問題研究所出生力調査)

妻の婚姻年齢

妻の婚姻年齢	一五歳	一六歳	一七歳	一八歳	一九歳	二〇歳	二一歳	二二歳	二三歳	二四歳	二五歳	二六歳	二七歳	二八歳	二九歳	三〇歳	三一歳	三二歳	三三歳	三四歳	三五歳	三六歳	三七歳	三八歳	三九歳	四〇歳	四一歳	四二歳	四三歳	四四歳	四五歳	四六歳	四七歳	四八歳	四九歳	五〇歳			
一五歳	一〇九	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇
一六歳	一〇九	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇
一七歳	一〇九	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇
一八歳	一〇九	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇
一九歳	一〇九	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇





妻の婚姻年齢		三二歳	三三歳	三四歳	三五歳	三六歳	三七歳
三八七	三〇九	二七三	二五七	二四八	二三八	二七六	二七歳
二五七	二四三	二三三	二二四	二一六	二〇九	二〇三	三二歳
二〇九	一九六	一八六	一八〇	一七二	一六六	一六〇	三三歳
一八七	一八〇	一七〇	一六〇	一五二	一四六	一四〇	三四歳
一六三	一六一	一六一	一六一	一六一	一六一	一六一	三五歳
一四三	一三三	一二八	一二〇	一一二	一〇六	一〇〇	三六歳
一二七	一二〇	一一五	一〇六	九九	九三	八七	三七歳
一一〇	一〇七	一〇三	九九	九二	八六	八〇	三三歳
九三	九〇	八六	八〇	七二	六六	六〇	三四歳
八七	八〇	七五	六六	五八	五二	四六	三五歳
七三	七〇	六六	六〇	五二	四六	四〇	三六歳
六三	六〇	五六	五〇	四二	三六	三〇	三七歳
五三	五〇	四六	四〇	三二	二六	二〇	三三歳
四三	四〇	三五	三〇	二二	一六	一〇	三四歳
三三	三〇	二五	二〇	一二	〇六	〇〇	三五歳
二三	二〇	一五	一〇	〇二	〇六	〇〇	三六歳
一三	一〇	〇五	〇〇	〇二	〇六	〇〇	三七歳





第二表 妻の婚姻年齢別不妊率 (昭和十五年一月合同種研究所出産力調査)

二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	妻の婚姻年齢
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	歳	
一六	一四	一〇	九	七	六	五	五	三	四	五	不妊率
〇	五	九	七	一	四	三	五	五	五	四	%
三六	三五	三四	三三	三二	三一	三〇	二九	二八	二七	二六	妻の婚姻年齢
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	歳	
五二	三四	四四	三〇	二三	三一	二八	二七	一八	一八	一七	不妊率
六	六	四	二	七	〇	四	六	二	二	八	%
		四四	四四	四四	四四	四四	三九	三八	三七	三七	妻の婚姻年齢
		五	四	三	二	一	〇	九	八	七	歳
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
		一	八	八	七	五	六	六	四	四	不妊率
		〇	〇	〇	五	五	六	六	一	〇	%
		〇	〇	〇	〇	六	七	七	七	〇	

次に今一つの理由は婚姻年齢の高い妻程少くとも一回の出生経験を有  
しまだ十分妊娠可能期間に在るにも拘けらず出生を止めて了ふ者の割合  
が高いことである。例へば婚姻年齢一七歳の妻の五%弱は婚姻後五年迄  
の間、少くとも一児を出生した後出生を止め、一ニ%弱は全じく十年迄  
の間、二五%弱は全じく十五年迄の間、四五%強は全じく二十年迄  
の間、少くとも一児を出生した後に出生を止めてしまふのに對し、婚姻  
年齢二七歳の妻の一三%弱は婚姻後五年迄の間に少くとも一児を出生し  
た後出生を止め、三七%弱は全じく十五年迄の間に、九七%弱は全じく  
二十年迄の間に少くとも一児を出生した後は出生を止めてしまふのであ  
る。

従つて此の無子の妻の出生を止めてしまつた妻を除いて觀察すると、  
妻の年齢別出生率といふものは殆んど一律の値へ百人に付大体三ニ三  
一を示すのである。

以上の如く妻の出生力といふものは婚姻年齢の高まることによつて阻害されるのであるから婚姻年齢が若い程出生増加に有利なことは言を要しない。五十歳に達したる時の妻の婚姻年齢別出生児数は次の如くである。

第三表 妻の年齢五十歳の時の一夫婦當り平均出生児数

(昭和十五年一月人口問題研究所出生力調査)

妻の婚姻年齢	出生児数
一五歳	五、八九
一六歳	六、一五
一七歳	六、二四
一八歳	五、七四
一九歳	五、八七
二〇歳	五、四九

三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二
九	八	七	六	五	四	三	二	一	〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	一
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	歲

一	一	一	〇	一	一	一	二	二	二	二	三	三	三	三	四	四	四	四	五
三	八	三	八	八	四	九	三	三	七	五	三	三	五	八	二	五	九	一	一
三	三	三	九	八	四	一	二	〇	四	三	三	一	八	三	七	七	〇	四	四

四	四	四	四	四
四	三	二	一	〇
〃	〃	〃	〃	歳
〇	〇	〇	〇	〇
一	一	一	一	一
二	七	〇	七	三
〇	〇	三	八	三

現在に於ける妻の平均初婚年齢は約二十四歳であるが若し之が二十一歳に低下すとすれば上表の如く婚姻年齢二十四歳の妻の出生数に對し二十一歳の妻のそれは二割多いのであるから二割の出生増が得られることになるであらう。

